



やまぎし み
山岸はる美 議員

問

老朽化が著しい保育所の施設改修の考えは

答

公共施設の多目的利用を視野に総合計画で検討



老朽化が進んでいる五日市保育園

議員 五日市保育園は築後43年経過しており、町内の保育園施設のなかで最も古くなりましたが、今後、町内保育園4施設を段階的に改修する考えは。

また、4保育園で135人の園児に対して、正職員9人、臨時職員7人の保育士が就学前教育に当たっていますが、人的配置は十分な体制ですか。

町長 現在、運営している保育園施設の中で、築40年以上経過した五日市保育園、小屋瀬保育園の老朽化が著しく、これまでも、補修などを行って施設の延命化に努めてきました。

に、他の公共施設との多目的利用を含め、総合計画において建設を検討します。

答

町全体を視野に整備を検討

議員 町では、人口減少による活力の衰退に歯止めをかけるため、定住促進に力を入れ、成果が上がっています。

今年度、新たに定住促進住宅3棟が完成しましたが、受入態勢は十分と考えていますか。

また、若者や単身者の

また、地場産業の活性化、後継者や起業家などの人材育成に努め、新たな雇用創出を図るため企業の育成に取り組みます。

問

国体に向けた取り組み姿勢と対応策は

答

正式決定後に町民へ周知万全な施設整備で対応



しばた いさお
柴田 勇雄 議員

議員 二巡目の岩手国体が平成28年度に行われ、本町では正式競技の「軟式野球」とデモンストレーションの「ネオホッケー」が開催されます。国体の成功は、町挙げての周到な事前準備と町民総参加の機運醸成、老朽化している運動公園野球場の施設整備が不可欠です。

国体に向けた取り組み姿勢と、その対応策は。

町長 軟式野球は、久慈市を中心に本町を含め8市町村、8球場で実施されます。一回戦2試合が本町で行われる予定です。ネオホッケーは、例年本町で行っている県ネオホッケー交流大会を拡大して開催する計画です。町民に対する国体開催機運の盛り上げは、7月の岩手国体開催正式決定後に、のぼりや横断幕をはじめ広報等で町民に周知を図ります。

運動公園野球場は、築後20年を経過しており、これまでも計画的に改善を図ってきましたが、総点検し改修が必要な箇所は、支障がないよう施設整備に努めます。

問 ラジオ難聴解消対策は

町長 町内のラジオ難聴地域は、屋外の場合、町中心部、西部、北部地区です。一方、宅内ではケーブルテレビ網を活用したラジオ放送の再送信で有線によりラジオ放送が聴ける状態です。



軟式野球の開催会場となる、運動公園野球場

議員 ラジオ難聴地域解消策について、21年12月定例会で取り上げていますが、再度質問します。

昨年、町とNHKが町内29地点でラジオの受信状況調査をした結果、AM、FMラジオとも「電波の強さ」は、全域で基準値を超える数値でした。しかし、ラジオの「聴こえ」の状態は、調査地点の半数以上で「電気雑音」、「混信」などの現象があり、IBCラジオは、調査地点の多くで難聴状態でした。

また、国体開催は、町内の競技団体にも大きな刺激となるため、スポーツ競技施設の必要な整備も計画的に進めます。同時にスポーツ少年団活動を支え、スポーツに親しむ人の底辺拡大を図ります。

現在、ラジオ放送事業者では、スマートフォンによるラジオ放送の普及や、ラジオ放送のデジタル化、AMラジオのFM移行などの検討を進めています。